

新しい試みとして「読書郵便」を開催します。

「読書郵便」とは、自分がお勧めしたい本について便箋にメッセージを書き、誰かがそれと本を読んで本の感想などを書いて返信するという活動です。

この活動を行おうと思った理由は、2つあります。1つ目は、みなさんにもっと本に親しんでもらいたいと思ったからです。勉強するためだけに図書館に来る人が多いと感じそのためだけでなく、読書をするためにも図書館に来てもらいたいと思ったからです。2つ目は、誰かとつながるきっかけや交流する機会になればよいと考えたからです。コロナの影響で人脈が広がらなかった方も多くいるのではないのでしょうか。そのため、この活動を通して会ったことがない人とのつながりが生まれればと思います。便箋と封筒は深草図書館の1階の入口付近に置く予定です。

この本を誰かに届けたい、誰かに読んで欲しい、みんなどんな本を読んでいるか気になるなどの思いがあれば、ぜひ参加してみてください。

福山 詩織 (文学部2回生)



【瀬田ミニ展観】ライブラリーサポーター企画



昨年度に引き続き展観を行い、活動をより多くの方に知ってもらうため図書館の利用者の増える春と秋にかけて企画を実施しました。



大学で講義を受けても、宗教って結局なにとすることはありませんか？ あなたはどの宗教に属しているかと聞かれたらほとんどの日本人はうまく話すことはできないのではないのでしょうか。自分の中に根付いていないと一見思われがちですが現代もこれまでの歴史も宗教という文化のピースが複雑に組み合わさってできています。もし宗教に興味を持ったならば是非気軽に手に取ってみてください、きっと思考、文化ともに新たな発見があるはずです。

『歎異抄』

信楽峻庵[著]、法蔵館、資料ID:31405000598他

歎異抄は親鸞聖人の弟子である唯円が、親鸞聖人の教えをまとめたとされるものです。龍谷大学は浄土真宗本願寺派の宗門立学校であり、「仏教の思想」という必修科目が設けられています。

講義でなんとなく聞いた覚えがあるというだけの引っかけであろうとも、授業をとおして宗教との距離感が近づいた事に違いはありません。もし、そこから更に興味が湧いたのであれば、これらの本を一度手に取ってみてはいかがでしょうか。



大学で講義を受けても、宗教って結局なにとすることはありませんか？ あなたはどの宗教に属しているかと聞かれたらほとんどの日本人はうまく話すことはできないのではないのでしょうか。自分の中に根付いていないと一見思われがちですが現代もこれまでの歴史も宗教という文化のピースが複雑に組み合わさってできています。もし宗教に興味を持ったならば是非気軽に手に取ってみてください、きっと思考、文化ともに新たな発見があるはずです。

食べたい、遊びたい 出かけたい!



今回は全国のグルメや鉄道などを中心に集めました
見て楽しむもよし実際に計画を立てるもよし
現実空想問わず、どこかへ出かけてみて
ください

場所：瀬田図書館1階 受付カウンター前
期間：2021年10月11日～12月20日

去年も今年も思うように外に出られない日が続きました、どこかへ出かけた食事に行きたい気持ちが募っているのではないのでしょうか。今回は全国のグルメや鉄道旅の本を集めました。ただ眺めて楽しむのもよし、休みに備えて計画を立てるのもよし。一度手に取ってみてください。

『旅は途中下車から： 降りる駅は今日決まる、今変える』

土屋武之[著]、交通新聞社、資料ID:32000007952

いつもと違う駅で降りて歩いてみるだけでもそこには普段と異なる風景があります。お金をかけず、少しの工夫で旅を楽しみたいという方におすすめです。

水野 紗那 (農学部2回生)



龍大生初「大学ビブリオバトル・オンライン大会」準決勝へ出場!

龍大生初として、小西一穂さん(文学部2回生)が「大学ビブリオバトル・オンライン大会2021」の準決勝(12月12日開催)に出場されました。紹介本は『ホーキング、宇宙を語る：ビッグバンからブラックホールまで』(S・W・ホーキング著)でした。

【「大学ビブリオバトル・オンライン大会2021」全国大会出場大学】

龍谷大学、青山学院大学、大阪経済大学、大阪成蹊大学、鹿児島大学、九州女子大学、皇學館大学、甲南女子大学、郡山女子大学、四天王寺大学、城西大学、大東文化大学、千葉大学、鎮西学院大学、筑波大学、帝京大学、東海大学、東京大学、東洋大学、東北学院大学、奈良女子大学、人間環境大学、広島大学、広島修道大学、茨城女子短期大学、大阪成蹊短期大学、日本赤十字九州国際看護大学、福岡女子短期大学。



ライブラリーサポーターは随時、募集しています。

関心のある方は biblio@ad.ryukoku.ac.jp までご一報ください。

「大学ビブリオバトル・オンライン大会」 龍大予選会、決戦会

昨年度に続いて、今年度もビブリオバトルはオンラインでの開催となりました。今年度は、全国大会である「大学ビブリオバトル・オンライン大会」への参加となり、予選会を3回と決戦会を行いました。学内生みの開催となり、参加人数は減ってしまい、また、学生の観戦者も多くなかったように思われます。ですが、参加者は皆さん、本の魅力を熱く語って下さいました。画面越しの対決となりましたが、お薦めの本のどこが好きか、何が面白いかを如何に伝えるか様々な工夫がなされており、とても聞きごたえのある発表でした。各々が時間いっぱい熱意のこもったプレゼンを行い、観戦して下さった方々にも楽しんでいただけたようでした。私も本を紹介させていただきましたが、観戦して下さった方に面白そうという意見をいただいたときは嬉しかったです。

ビブリオバトルに参加して、知らなかったジャンルの本の魅力を知ることが出来ました。また、新しい本の楽しみ方を発見することもできました。来年はオンラインではなく、会場に参加者が集って開催できることを願っています。

碧川 穂 (文学部 2 回生)



2022 年度に向けての新企画

館内マップ作成プロジェクト

龍谷大学の図書館の蔵書は約 105 万冊と膨大で、そのおかげで我々学生は、充実した学生生活を送ることができています。しかし、その膨大な蔵書数のせいで起こってしまう弊害というものももちろん存在しており、今回の「図書館館内マップ作成プロジェクト」はこれを解決するために始まりました。

OPAC で自身が使用したい資料を検索し、書誌情報や請求記号を把握していても、従来のざっくりとしたマップだけでは、「結局 3 階と地下 1 階を往復することになった……」という場合があります。最初から求めている資料が配置されている棚に直行できる、というのは学生生活を行う上でとても有意義なことです。

そこで、今回の「図書館館内マップ作成プロジェクト」では、従来の階層ごとにのみ振られていた請求記号の配置を、棚ごとまで細分化して記載することで、よりスムーズに資料を入手することを可能することを目指しました。また、請求記号に対してあまり馴染みのない利用者であっても一目見てその棚がどのような分野の資料を扱っているかを理解することができるよう、簡単な説明も付ける予定です。

新しく立ち上がったプロジェクトであるため、利用者から希望がある場合には、年度ごとに更新し、記載する情報の取捨選択などを行い、より使いやすいマップへと更新していくことが出来ればと考えています。 青山 凧 (文学部 2 回生)



「学生 Web 選書」からのお薦め本

2021 年度の夏期休暇と冬期休暇の期間に実施した「学生 Web 選書」から、参加学生のお薦め本を紹介します。



「八本脚の蝶」

二階堂奥歯 [著]、河出書房新社、資料ID: 12100039060

奥歯さんは、小説を、物語を、言葉をあいていた。

本著は、死ぬ直前までの2年間を綴った日記である。本を収集し読み上げた膨大な書誌情報と、とぎすまされた文体にあふれている。苦しくもうつくしい文章を読み進めていくと、二階堂奥歯という魔法にかけられるだろう。

この本を手取るあなたにも、生をつなぎとめてくれる奥歯さんのやさしい魔法がかかりますように。奥歯さんからの知の体系が少しでも受けとめられますように。

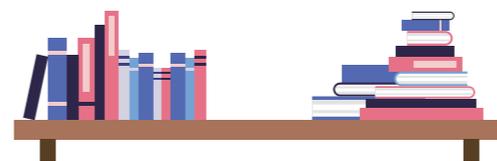
横山 真奈 (文学部4回生)

「新解さんの謎」

赤瀬川原平 [著]、文藝春秋、資料ID: 12100039036

新明解国語辞典という辞書があります。一見何の変哲もない辞書ですが、読んでみると(そう、引いてみると、ではなく読んでみると)かなり独特な、クセのある語釈が並んでいます。本書は、そんな新明解国語辞典を「新解さん」として親しみ、その味のある語釈を通して「新解さんワールド」を探検する、知的ユーモアエッセイです。併録されている「紙がみの消息」も、日常にあふれる「紙」に関する考察が絶品。ぜひお読みください。

堀内 佑紀 (文学部3回生)



「身近な疑問がスッパリわかる理系の知識」

瀧澤美奈子 [監修]、青春出版社、資料ID: 12100038890

日常の素朴な疑問に答えてくれる本です。夜になると電車の音が大きく聞こえるのがどうしてか皆さんは分かりますか? このような日常の疑問を次々と簡潔な解説でスッパリと答えてくれます。この本を読むと、何気なく過ごしていた日常の見方が変わるかもしれません。文系の私でも読み切ることが出来たので、理系の人に限らずたくさんの人に読んでいただきたい一冊です。

今村 リコ (文学部2回生)

「ハサミ男」

殊能将之 [著]、講談社、資料ID: 12100021503

美少女を殺害し、ハサミを首に突き立てる殺人鬼、通称・ハサミ男。犯行を行おうとしていると、自分の手口を真似て殺された彼女の死体を発見することになります。何故彼女が殺されたのか知るべく調査を始めます。この本の魅力は、トリックよりも文章の美しさにあると思います。あなたも緻密で大胆な長編ミステリーを味わってみませんか。

福山 詩織 (文学部2回生)

「本日は、お日柄もよく」

原田まは [著]、徳間書店、資料ID: 12100021640

言葉の力と本当の意味を知りたい人へ。そうでなくても、もがきながら生きる大学生へ。幼馴染の結婚披露宴で読まれた祝辞に、心を掴まれた主人公・こと葉。伝説のスピーチライター・久遠久美に弟子入りし、「政権交代」を掲げる野党のスピーチライターとして奮闘する——ひとに贈る言葉に心震わされ、ハッとさせられ、涙する。読んだ後、ちよっぴり背筋を伸ばしたくなる一冊。

近藤 真菜 (文学部1回生)